

第9回 2026年2月 (1年目)  
2月アカデミー活動報告書

◆参加者情報

アカデミー受講生	佐野生昂、松本清惺、宮崎樹、柳林謙吾
インストラクター	宮部RAM、内田RAI、藤内RAI、秦泉寺RAM、四国RAI
オブザーバー	四国RAC、沖縄県2級レフェリー2名

◆プログラム

月日	開始時刻	終了時刻	講座名	テーマ	担当	場所	備考
2月 22日 (土)			集合				
	11:00	18:00	試合分析	広島フェスティバル 5試合×60分		皆実高校グラウンド	
	11:00	18:00	試合分析	広島フェスティバル 5試合×60分		修道大学グラウンド	
	18:00	18:30		移動			
2月 23日 (日)			集合				
	9:00	15:00	試合分析	広島フェスティバル 5試合×60分		皆実高校グラウンド	
	9:00	15:00	試合分析	広島フェスティバル 5試合×60分		修道大学グラウンド	
	15:30	16:30	振り返り	ビデオ分析 片付け・解散			

2026年 広島フェスティバル 日程																								
2月14日 (土)																								
修道大・コンサ・日体柏・鳥栖・瀬戸内						広島大・V長崎・G大阪・鹿島・米子北						皆実・市船・V長崎・アビスパ・愛媛						国際学院・柏・サンフレ・浜松開・高川						
1試合60分 (30分×2)																								
No.	時間	修道大学(人工芝)	vs	審判	INS	No.	時間	広島大学(人工芝)	vs	審判	INS	No.	時間	皆実高校(人工芝)	vs	審判	INS	No.	時間	国際学院高校(人工芝)	vs	審判		
①	11:00	修道大	vs	コンサ	松元	宮部	①	11:00	広島大	vs	V長崎		①	11:00	皆実	vs	市船	佐野	藤内	①	11:00	国際学院	vs	柏
②	12:15	日体柏	vs	鳥栖	柳林	伊高(沖縄)	②	12:15	G大阪	vs	鹿島		②	12:15	V神戸	vs	アビスパ	宮城(沖縄)	内田	②	12:15	サンフレ	vs	浜松開
③	13:30	瀬戸内	vs	修道大	四国A	池添	③	13:30	米子北	vs	広島大		③	13:30	愛媛	vs	皆実	佐野	西山	③	13:30	高川	vs	国際学院
④	14:45	コンサ	vs	日体柏	佐藤(沖縄)	秦泉寺	④	14:45	V長崎	vs	G大阪		④	14:45	市船	vs	V神戸	四国C	星加	④	14:45	柏	vs	サンフレ
⑤	16:00	鳥栖	vs	瀬戸内	四国B	宮部	⑤	16:00	鹿島	vs	米子北		⑤	16:00	アビスパ	vs	愛媛	四国D	藤内	⑤	16:00	浜松開	vs	高川
2月15日 (日)																								
鹿島・サンフレ・G大阪・修道大・高川						日体柏・愛媛・瀬戸内・V長崎・文化学園						市船・コンサ・V神戸・皆実・アビスパ						柏・鳥栖・浜松開・国際学院・米子北						
1試合60分 (30分×2)																								
No.	時間	修道大学(人工芝)	vs	審判	INS	No.	時間	文化学園(人工芝)	vs	審判	INS	No.	時間	皆実高校(人工芝)	vs	審判	INS	No.	時間	国際学院高校(人工芝)	vs	審判		
①	9:00	鹿島	vs	サンフレ	四国A	内田	①	9:00		vs	V長崎		①	9:00	市船	vs	コンサ	柳林	秦泉寺	①	9:00	柏	vs	鳥栖
②	10:15	G大阪	vs	修道大	四国C	内田	②	10:15	愛媛	vs	瀬戸内		②	10:15	V神戸	vs	皆実	四国B	藤内	②	10:15	浜松開	vs	沖縄
③	11:30	高川	vs	鹿島	小澤	竹田	③	11:30		vs	瀬戸内		③	11:30	アビスパ	vs	市船	佐野	池添	③	11:30	米子北	vs	柏
④	12:45	サンフレ	vs	G大阪	松元	西山	④	12:45	V長崎	vs	愛媛		④	12:45	コンサ	vs	V神戸	四国D	藤内	④	12:45	鳥栖	vs	浜松開
⑤	14:00	修道大	vs	高川	岡崎	竹田	⑤	14:00	文化学園	vs	長崎	愛媛	⑤	14:00	皆実	vs	アビスパ	宮崎	秦泉寺	⑤	14:00		vs	米子北

今回は広島フェスティバルに参加させていただきました。四国アカデミーとの合同開催、沖縄交流も同時に行いました。



説得力のあるポジションで判定  
ができた。

この試合は全体的に攻守の切替え時の反応が  
良く、カウンターにも遅れず、良い距離感、位  
置で監視することができた。



GK を含めた低い位置でのポジ  
ション時のポジショニング。  
工夫がいるなど感じた場面で  
す。



大きなチャンスとなる攻撃につなげたアドバンテージ。

中にポジションをとると縦パスが入ったときに遅れてしまう。外から見えるよう事前の予測からのポジショニングが大切だと学んだ。





試合前のドキドキとワクワク



スイッチ〇



準備不足で選手とぶつかってしまいました



離されてしまいましたが良い角度でした



素早い判定を行う意識

プレーを右に置く意識



ロングスプリント

アシスタントサイド  
サポートする  
タイミング



## アカデミー生の感想

試合目は、くさびのパスが多いチームに対し、良いポジションをなかなか掴めなくて、ポジショニングに関して少し苦戦をしました。ハーフタイムにアドバイスを頂き、少しは改善されましたが、攻撃側 FW を自分の背中に置いてしまうシーンもあり、満足のいく試合とはなりませんでした。試合の中で自分で考え、修正できる技術を高める必要があると感じました。2 試合目は 1 試合目の改善を活かし、もう少し幅を取って、視野を広く持つことにチャレンジしました。1試合目より余裕を持って監視することができました。あとはハーフタイムに、ドリブルしている選手から離れず、すぐ後ろを着いて行って次のプレーに遅れないようにすると良いとアドバイスを頂きました。近づき過ぎるのは怖い時もありますが、そのくらい強気な姿勢も大事なのかなと感じました。2 日目は、1 日目にできるようになったことを継続しつつ、幅広く、足を止めないことを意識しました。しかし、1 日目同様に、縦パスが多いチームのビルドアップ時のポジショニングに苦戦し、窮屈な動きになってしまいました。ハーフタイムに横のスライドの動き出しと移動速度を速くすることをアドバイスして頂き、後半は外から余裕を持って出し手、受け手を監視することができました。あとは、初速を速くする必要があると感じました。今回は四国アカデミーや、沖縄レフェリー、インストラクターとも一緒に活動しました。2 日間通して、他地域や、いろいろなレフェリーを見たり、話したりして、とても収穫の多い2日間になりました。

今回はサンフレカップを使用した四国との合同研修であった。私たちは初めて他の地域とのレフェリーたちと合同研修を行い普段とは違うインストラクターの方に指導していただいたり、他のレフェリーの試合を見ることができとてもいい経験になった。今回のアカデミー活動を通して私は試合におけるポジショニングの課題を感じた。今まではただ幅を取って外から見ることを心がけ、攻撃の選手の動きなどを見てポジションを取っていた。しかしそれでは動き出しが遅れたり、予測できないファールがおき選手と重なり見えないなど重要な場面で判定する時の情報が損なう可能性がある。試合中のその各々のシーンでどここのポジションをとれば距離や角度、次にどこにボールが展開されそうかどのようなファールがおきその判定を自信を持ってできる場所に立つかというのを毎回毎回考えてポジショニングを取らなければならないと知ることができた。今回の研修で今までは考えることがなかったこのポジションの取り方について学ぶことができたのでこれからトレーニングに励み試合に活かせるようにしていきたい。

今回のアカデミー活動では四国との合同での活動であったため日常のコミュニケーションを含め、普段関わりのない審判員やインストラクターの方との関わりで新しい引き出しを見つけることのできた活動であった。

試合実践中心の活動であり、他の審判員のレフェリングを見て学ぶことが多くあった。特に動きとポジショニングの面、マネジメントの面で学びがあった。

動きとポジショニングではレフェリーサイドでのプレイを監視する位置や細かなポジション修正、プレーを右に置くタイミングなどの引き出しを増やすことができた。

マネジメントの面では時間をあえて使うマネジメントや笛の回数、強弱などでのコントロールについて学ぶことができた。

自分の試合実践では今回で学んだ新しい引き出しを織り交ぜながら自分のレフェリングに落とし込むように取り組んだ。

振り返りを含め、動きとポジショニングの面ではスプリントの 100 になるまでのスピードが早く

くすることを意識した。その中でも予測できる面はしっかり予測し 40 くらいから 100 に持っていくランニングなどを増やしていくために今まで以上に考える量を増やしていかなければならないと感じた。

判定の面では判定する仮定を説明する状況を把握しきれていないと感じた。ただキッキングが起きただけで判定するのではなくボールを奪おうとする DF がどのようなアクションをして結果どのようになったのかの仮定を今後は大切にしていきたいと感じた。

活動全体を通して、自分のレフェリングに新たに落とし込んでみたいと思ったシーンが多くあったので試合の中でも取り組み、多くの引き出しの中から最善の一つを瞬時に引き出せるように取り組んでいきたいと感じた。

1 月はお休みだったため、久しぶりの活動で仲間と会えて楽しい活動になりました。

今回は広島フェスティバルを使用して試合実践を行いました。トレーニングマッチとはいえこの時期に全国レベルの U18 の試合を行い、中々中国地域では体験できないプレーのスピード、強度を経験でき、その中で自分の通用した部分、課題となったことがわかり、充実した活動になりました。

今回は 1 試合目では自分の中で説得力のあるポジショニングを意識して行いました。特に攻守の切替え、サッカーの 4 局面での切替え時のスプリントを意識しました。全体的には自分のやりたいことが出来た試合だったのですが、決勝点時のポジショニングはイメージ通りではありませんでした。試合の中で 90 パーセント良くても最後の 10 パーセントをし

## CGFA Referee Academy 活動報告

っかりとまとめられなければすべてが台無しになってしまう、そのことを強く痛感しました。最後の最後まで選手、ベンチ、周りの方に説得力のあるポジションをとれるように動きをさらに研究して試して、トレーニングをしてできるようにしていきたいです。2 試合目も 1 日目の反省を生かして行いました。この試合は特に初速の部分が遅く、特にバイタルエリアに入るときのポジショニングが悪かったです。反省点として予測の部分が悪かった、それと中でプレーを見ることが多かったのでプレーのスタートから外で見ることを意識して受け手の動きを見れないと良いスタートは切れず、争点から遅れてしまうことを学びました。それと自分は体幹がまだまだ弱いことを学んだので、筋トレ、体幹トレーニングを増やしていきます。

そして今回は四国アカデミーと沖縄県の強化レフェリーとの合同研修で他地域の方と交流できて他の方の意見等も聞き、自分にはない考え方も学ぶことが出来ました。そして刺激も受け、充実した活動になりました。

次回は3月7, 8日の予定です。